

メタボリックシンドローム スポーツ栄養 地域活性化プロジェクト

団体紹介



スポーツ栄養で地域貢献をというコンセプトでスタートし、今年で結成9年目です。19名の管理栄養士・栄養士の卵が在籍し、地域への栄養講座やボランティアなどを行っています。



活動実績



- ①上記調査に依ると泉区民はスポーツ好きとするデータもあるので、ベガルタ仙台・マイナビ仙台レディースのホームタウンフェスタ in 泉にてメタボ予防の展示+出店を行いました。出店はスポーツ栄養の啓蒙活動によせてアスリートワッフルの販売でした。
- ②泉中央の居酒屋（陽のあたる処 居酒屋 SAR" U）と商品開発を行い、宴会メニュー「学生の紙芝居付きメタボ予防コース」を産学連携で考案、1月に予約制で限定販売しました。
- ③メタボ予防リーフレットを作成し、公共施設（市民センター等）に配布しました。

活動目的・視点



2018年1月発表の宮城県県民健康・栄養調査によると、**泉区の成人男性の肥満の者の割合は36.6%**と、**宮城12地区の中で3番目に高く、且つ仙台5区の中で最も高いものでした。**泉区の健康寿命の延伸を最終目的とし、「男性のメタボ」この問題の解消のため、泉区の成人男性の集まりそうな場所でメタボ予防の啓蒙活動につながる取り組みを行いました。



活動の成果・今後の目標や展開



スポーツイベントでの展示のほか出店（アスリートワッフル）は好評だったので、泉区での他のイベントでも販売をして、きっかけはワッフルでもメタボの啓蒙の一助にするのは良いと考えています。また**居酒屋での産学連携の商品開発についても参加者に好評**で、次年度以降も何らかの形で継続したいと考えています。例えば健康らしいテーマ（メタボなど）や、スポーツ栄養らしく「スポーツ大会の打ち上げに泉中央のお店を利用してもらおう企画」などを提案して、引き続き、**泉中央のにぎやか創出に、少しでも貢献したい**と考えています。

